

# 自然に学び、先人に学ぶ

## No.13 パラダイムシフト

### \*パラダイム転換の始まり

中国の武漢市に端を発した新型コロナウイルスの影響で私たちの生活様式や経済活動の在り方が大きく変わらざるを得なくなりました。

(パンデミック発生前の) 過去は歴史の一コマとして、現在の状況はそのまま受け入れて対処するしかありませんが、大事なことはこれから先の未来をうまく生きていくために、今回の禍を教訓として学び、活かすことだと考えます。

既にパラダイム (paradigm/思考の枠組み) が変わってしまったのだという認識をしっかりと持つことで、新たなスタートラインに立てるのではないのでしょうか。

### \*多くの人々が失敗はするが、失敗から学ぶ人は少ない

NHKの朝ドラ(エール)の一場面をふと見ていたら、この言葉が耳に残りました。

文学博士の鈴木秀子氏の言葉に『反省とは後悔することではなく、ひとつの体験を通して知恵を得ることです』というのがあります。

新型コロナウイルスによって世界中が恐怖に陥ったパンデミックに対する各国のリーダーや自治体の首長の発言や対応を観ていて、その質の差(民度の違い)を否応なく感じたことは確かです。政治のことは門外漢ですが、国民の一人として強く感じていることを述べますと、「人(特に国のリーダー)の資質は危機や困難に直面したときに問われる」ということです。美辞麗句や修飾語をいくら並べても、平時から国民との信頼関係がなければ上滑りしているだけで国民の心には届かず響くことはない、ということです。

現在を含めた過去の政策の失敗と言えることは、教育・環境・医療に効率主義を導入したことです。仔細は申しませんが、国力の基盤、要となる分野に効率や利益を求め過ぎるべきではないと思います。例えば、大学や病院経営の目的の一つとして利益、利潤を求めないことです。経営責任は(国立、公立として)最終的に国が負い、NPOスタイルのような利益の循環方式をとることが、国力を醸成、維持するうえで重要と考えます。今回の騒動で国防・防疫に対するマネジメントの脆弱性が明らかになりました。

(日本のための)防衛も大事でしょうが、その前に国として優先すべきは、先ず人(子どもたちと若者)に投資する。それが世界に冠たる日本の位置づけと役割が果たせることになり、日本人の未来を創る(民度を貴める)ことに繋がります。国力の源になるものを国費で賄うのは当然と考えます。効率化と合理性を混同せず、しっかりと方向性を決めることではないのでしょうか。

### \*疫病の蔓延も地球気候変動も人災

宇宙も地球も一つの生命体ですので、地震や台風、豪雨などによる自然災害は神代の昔からありましたが、近年起きている地震や風水害は空前絶後の被害となっています。

人類は自然という社会的資本をあまりにも傲慢な態度でないがしろにしてきました。その結果が現在の天変地異や感染症の蔓延を招いている悲惨な状況です。科学技術という魔法の杖(?)を手に入れた人類は、神の領域さえも冒すほどの節度のない欲望(一部の人間の私利私欲や覇権争い等)の追求によって今日の状況を引き起こしていることは明白です。人類が原因を創ってきた問題は、人類によってその原因を緩め、止めることでしか危機を回避することはできません。できるか?できないか?ではなく、“やるしかない”はずです。そして、原点に戻り、もっと、もっとシンプルに自然に対する畏敬と畏怖の念を持つと同時に感謝することが必要です。

### \*小さいもの、目に見えないものの力(パワー)を知る

“問題提起することや異論反論、理想論を言うのは簡単だ”と言われるかもしれませんが、考え方(思考)次第で、動き方次第で大きな山も動かすことができます。電子顕微鏡などを通してしかとらえることのできない、目に見えない極小のウイルスに地球上の人類の殆どがこれほどまでに揺さぶられ翻弄されて、自粛させられてしまうわけですから、できないわけがありません。そのヒントは、

1. 大きなものには、小さなもので
2. 小さなものには、より小さなもので
3. 目に見えるものには、目に見えないもので
4. 形のないものには、形のないもので対応、対処する

**※本当に大事なものは目に見えないということです。見ているようで見えていない世界を先ず知ることから始めることが肝心で近道です。**

具体的な例を挙げますと、

○目に見えるもの：微生物、菌、カビ、ウイルス、化学物質、分子、原子、素粒子

●目に見えないもの、形のないもの：放射能、電磁波、ストレス、怨念、波

◎目に見えないもの、形のないもの：意識、意思、想い、祈り、願い、感謝、愛

◎の目に見えないもの、形のないものは機器類を使って計測したり確認することはできませんが、誰もこの存在を否定する人はいないと思います。これ以上小さいものはなく、目に見えないもの、形のないものの究極とも言えます。いつでもどこへでも自由に到達することができます。一瞬で地球の裏側や月面でさえ届きます。LOAの「農業の勉強会」や「自然に学び、先人に学ぶ勉強会」では当初から繰り返し環響エネルギー(普遍エネルギーのことや放射エネルギー、波動など)のことに触れてきました。問題は祈りや愛など目に見えないもの、形のないものをどのように活かすか、です。

“ありがとうございます”という言葉はパワフルです。『感謝に優る能力なし』ですね。

## \*これからの世界（パダイムシフト後）

今後、人口は確実に減り続けていきます。これまでのように、経済の右肩上がり、より速く、より便利に、より安く、より広範囲に、誰よりも早く、といった価値観は縮小していくでしょう。人口減の中で典型的な無用の長物の例はリニア新幹線でしょうか？新幹線は勿論、航空路線も高速道路も既に縦横無尽に整備されていて、これ以上誰が望む必要なモノなののでしょうか？逆に、電磁波による健康被害や自然環境破壊につながることは明らかです。

代わりに、これからの世界はよりシンプルに、より安心できて、より豊かに、より合理的に（ウイルスも含めて）すべてのものが共生・共存できる世界へとシフトしていくと予想しています。言い換えますと、人類の知恵や知識に基づいた科学技術優先の文明から、自然と共生していく文明に移行する時代になります。（科学技術無用とは考えていません。ただ、使い方に倫理的問題や自然との共生・調和の問題が多くあるということです）また、男性中心の社会から女性の価値観が尊重される社会へと劇的に変化していくことは間違いありません。21世紀は800年周期で大転換が起きるクオンタムシフトの世紀でもあると言われていています。

今回のパンデミックはこの『クオンタムシフト（quantum-shift／飛躍的転換）』の顕れとも受けとめられます。一般的には、分析心理学の中で『クオンタムモーメント（quantum-moment／飛躍的瞬間）』という自己の成長の瞬間として使われています。

## \*点と点から線へ、そして面へ

2005年のLOAの開発から既に15年が経過しています。お陰様で、最初是一个の点でしたが、次第にその点が増え続け、今では北海道から沖縄まで日本全国に亘っています。このことの意味は、点と点が繋がり線となり、日本全体を覆う面となることです。これは水や電気、土などのマテリアル（エレメント）を通して日本全土を環響エネルギーで包んでいることとなります。まだ全域ではありませんが、言うなれば“日本全体が結界で護られて、最善の環境になりつつある”ということでもあります。但し、それを強く実感、体感できる人はLOAに接しておられる方のみですが、四囲の環境が徐々に良くなり全体が貴まっていくことで、多くの方が実感するかしないかに拘らず、穏やかに安全や安心を享受できるということになります。

※今後の大きな問題として、5Gや6Gなど新しい通信規格のインフラや製品が日本はじめ世界中に普及し始めています。地球上の生命体に対する影響は計り知れないものがあります。化学物質の多様による汚染と強力な電磁波汚染等複合汚染によって免疫力、自己治癒力、自己調整能力等の低下が益々進んでいきます。そのような厳しい生活環境の中で新たな感染症や原因不明（？）の多くの疾病等に立ち向かわなければなりません、その防御網（対応策）はひとり一人の嗅覚と予知という感性に依るしかありません。

## 【まとめ】

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックを機に、3月から投稿してまいりました。この辺で、お伝えしたいことの要旨をまとめてみたいと思います。

- ・自然界は環響エネルギー（放射エネルギー）で棲み分けされる。・・・位置
- ・新型コロナウイルスは新型コロナウイルスの位置にそのままいるだけである。
- ・ウイルスが悪い（敵である）わけではなく、人間の位置が下がったことが問題。
- ・パンデミックの本当の原因は、節度のない行き過ぎた人類の思考と行動にある。免疫力を低下させている要因は少し時代を遡ることで気付き、見えてくる。
- ・ウイルスと闘うのではなく、共生・共存の道（免疫力を貴めるといふ本質）を明らかにすることが欠かせない。
- ・小さなものには、より小さな（目に見えない、形のない）ものでしか対処できない。
- ・人間の位置（免疫力）を貴めるには、人間より位置（環響エネルギー）の貴い水や植物（農産物）等を摂ること。そして、生活環境を調べていく。

## \*LOA の理念と目的

改めて LOA の理念と目的を次に列記します。受け止め方はそれぞれでしょうが、起こるべくして起こったコロナ禍と今後の人間社会で私たちに何ができるか、ですね。

### 【理念】

- ☆自然と共生し、愛と調和と感謝に根差した社会へ
- ☆物質科学と心の科学を融合する文明へ

### 【目的】

- ☆地球と人間社会が抱えている心の在り方と環境問題を認識し、その解決を図る。
- ☆次代を担う子どもたちに遺せる宝（地球、心）を甦生し、守り貴める。

LOA の目的の中に、  
自然に負荷をかけない  
持続可能な人間社会の



環境と経済のバランスを保ち、  
実現を図ること、もあります。

「健康で豊かな生命の営み」を守る絶対的要件があるとすれば、それは『いい環境』を創ることです。以上